

注：修正液、砂消し等不可。訂正には
二重取り消し線と訂正印が必要です。

様式第1号その2（第7条関係）

住宅・建築物等耐震化促進事業費補助金交付申請書

日付は受付時に記入してください⇒

年 月 日

(宛先) 静岡市長

〒 420-8602

住所 静岡市葵区追手町5-1

申請者 氏名 耐震太郎

電話 054-221-1238

補助金の交付を受けたいので、静岡市住宅・建築物等耐震化促進事業費補助金交付要綱第7条の規定により、次のとおり関係書類を添えて申請します。

1	事業の区分	非木造住宅耐震診断事業			
2	所有者	住所	静岡市葵区追手町5-1		
		氏名	耐震太郎		
3	住宅の概要	所在地	地名地番	静岡市葵区追手町16-23	
			住居表示	静岡市葵区追手町5-1	
	用途	■一戸建て ・ □長屋 ・ □共同住宅 ・ □マンション			
	構造・階数	S造地上2階建て（地下階）			
	延べ面積	100.00 m ²			
	建築年次	昭和56年5月			
	4	耐震診断者	住所	静岡市清水区旭町6-8	
氏名			建築士郎	電話	054-354-2111
資格		（一級）建築士（大臣）登録 第0001号			
		事務所名（静岡建築士事務所）			
		（静岡県）知事登録 第0001号			
5	事業に要する経費	〇〇〇, 〇〇〇円（税込み） ← 税込金額を記入してください			
6	事業の期間（予定）	年 月 日 から 年 月 日まで 事業着手予定日から事業完了予定日を記入してください			
7	仕入れに係る消費税額の控除対象事業者	<input type="checkbox"/> 該当する ・ <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない			

地名地番を記入してください。

申請者が課税業者でない場合又は課税業者であっても仕入れに係る消費税額の控除対象でない場合は「該当しない」に✓を付けてください。

受付日 < 約一週間 < 交付決定日 ≦ 契約日 ≦ 着手日 ≦ 事業完了日

注：修正液、砂消し等不可。訂正には二重取り消し線と訂正印が必要です。

様式第8号（第14条関係）

住宅・建築物等耐震化促進事業費補助金交付請求書

日付は記入しないでください⇒

年 月 日

(宛先) 静岡市長

★印鑑について

訂正印についても同じ印を使用してください。

〒 420-8602

住所 静岡市葵区追手町5-1

申請者 氏名 耐震太郎

電話 054-221-1238

印

静岡市住宅・建築物等耐震化促進事業費補助金交付要綱第14条の規定により、次のとおり補助金の交付を請求します。

記

1 請求金額

請求金額	十		万		千		百		十		円

金額は記入しないでください

2 振込先

振込先金融機関	金融機関名	金融機関名 葵 銀行・金庫 農協・漁協
	支店名	支店名 耐震改修 本店・支所 支店・出張所
	口座の種別	普通・当座 (該当を○で囲む)
	口座番号	1234567 (7桁)
	フリガナ	タイシン タロウ
口座の名義人	耐震太郎	

店番号は記入しないでください。

注：修正液、砂消し等不可。訂正には
二重取り消し線と訂正印が必要です。

住宅・建築物等耐震化促進事業完了実績報告書

日付は受付時に記入してください⇒

年 月 日

(宛先) 静岡市長

〒 420-8602

住所 静岡市葵区追手町5-1

申請者 氏名 耐震太郎

電話 054-221-1238

交付決定通知書で確認してください。不明な場合には記入しないでください。

年 月 日付け 第 号により補助金の交付決定通知を受けた住宅・建築物等耐震化促進事業が完了したので、静岡市住宅・建築物等耐震化促進事業費補助金交付要綱第12条第1項の規定により、次のとおり関係書類を添えて報告します。

1 事業の区分	<input type="checkbox"/>	木造住宅耐震事業
	<input type="checkbox"/>	耐震性能の確認 当該木造住宅耐震事業は、補強計画に基づき適正に実施された補強工事であることを証します。 事監理者等 氏名
		施工業者 電話
	<input checked="" type="checkbox"/>	非木造住宅耐震診断事業
	<input type="checkbox"/>	建築物耐震診断事業 (□要緊急安全確認大規模建築物)
	<input type="checkbox"/>	建築物補強計画策定事業 (□要緊急安全確認大規模建築物) (□要安全確認計画記載建築物)
	<input type="checkbox"/>	ブロック塀等耐震化促進事業 □ ブロック塀等撤去事業 □ ブロック塀等改善事業 施工業者 電話
2 事業完了年月日	〇〇 年 〇 月 〇〇 日	

チェック
を入れて
ください。

事業完了日より30日
以内に完了実績報告書
を提出してください。

注：修正液、砂消し等不可。訂正には
二重取り消し線と訂正印が必要です。

様式第 12 号（別表第 5 関係）

耐震診断結果報告書

1 建築物概要	名称	耐震 太郎 邸	
	所在地	地名地番	静岡市葵区追手町 16-23
		住居表示	静岡市葵区追手町 5-1
	用途	戸建住宅（店舗併用住宅・長屋・共同住宅 等）	
	構造	S 造	
階数・延べ面積	2 階 ・ 100.00 m ²		
2 耐震診断者	氏名	建築 士郎	電話 054-354-2111
	住所	静岡市清水区旭町 6-8	
	資格	（一級）建築士（大臣）登録 第 0001 号	
		事務所名（静岡 建築士事務所） （静岡県）知事登録 第 0001 号	
診断年月日	平成〇〇 年 〇 月 〇〇 日		
3 耐震診断の方針			
4 耐震診断結果の概要			

交付決定後、
契約が済んで
からの診断に
なります。

耐震診断書より抜
粋して記入してく
ださい。